

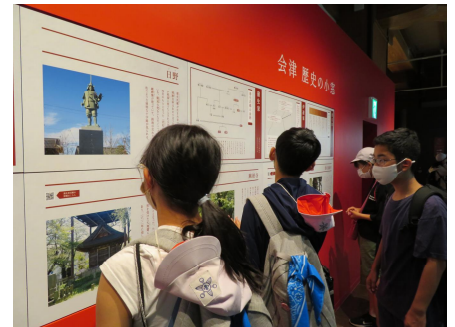


チャレンジ！一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.23
令和5年 7月19日
文責:校長 酒井 健

◇6年生・・・楽しい「修学旅行」でした。

7月14日(金)、6年生の子どもたちは「会津若松市」に修学旅行に行ってきました。会津鶴ヶ城で見学、記念撮影の後は、グループに分かれての班別行動。グループで、目的地やルート、バス停確認、昼食の場所・・・などを話し合い、当日を迎えた子どもたちです。見学場所は、会津武家屋敷、七日町通り、県立博物館、飯盛山、伝統工芸体験工房・・・様々でした。移動は、会津観光バス「ハイカラさん」。子どもたちは時計を見ながら友達と相談し合い、歴史の町、会津を堪能することができたようです。思い出に残る、楽しい一日でありました。



【鶴ヶ城の中では、各階が展示コーナーになっています。真剣に、じっくりと見ていた子どもたちでした】



【鶴ヶ城の天守閣・・・会津若松市内を見渡すことができました。白虎隊で有名な飯盛山も東側に・・・】



【県立博物館で会津の歴史に触れました】 【会津武家屋敷では幕末にタイムスリップです。お土産もたくさんありました】

校長のひとりごと

私は、会津生まれでも、会津育ちでもありませんが、会津の「仕の掟」がなぜか心に響きます。初めて南会津に赴任した際には、ある学年の子どもたちが毎朝、『あいづっこ宣言』を復唱していたのです。「さすが、会津だな」「会津魂が受け継がれているんだな」・・・と感動しました。その中でも、やはり、心に響くのは、「ならぬことはならぬものです」という言葉です。だめなこと、いけないところは、しっかり反省し改善していく！・・・それを見つけた時、私たち大人は、見て見ぬふりをしたり、声をかけずに見過ごしたりしてはいけません。橋小学校の子どもたちには関係のない話かもしれませんが、もしも何かあった時、「ならぬことはならぬものです」を伝えていきたい、伝えていきたい、そう感じています。

